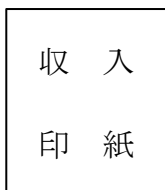


様式第66(計量法施行規則第54条(計量士)関係)

計量士登録申請書



年 月 日

経済産業大臣 殿

申請者 住 所 〒

氏 名

電話番号

次のとおり、計量士の登録を受けたいので、申請します。

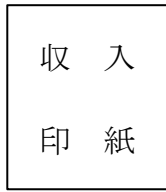
- 1 登録の区分 別紙のとおり
- 2 生年月日 別紙のとおり
- 3 最終学歴及び勤務先 別紙のとおり
- 4 計量士国家試験に合格した者にあつては、合格年月日及び合格証書番号  
別紙のとおり
- 5 計量法第122条第2項第2号の規定により計量行政審議会が認定した者にあつては、  
認定年月日及び認定証番号
- 6 一般計量士の登録を受けようとする者にあつては計量に関する実務に従事した期間及  
びその実務の内容、環境計量士(濃度関係)又は環境計量士(騒音・振動関係)の登録を受  
けようとする者(環境計量講習(濃度関係)又は環境計量講習(騒音・振動関係)を修了し  
た者を除く。)にあつては、環境計量(濃度関係)又は環境計量(騒音・振動関係)に関する  
実務に従事した期間及びその実務の内容  
年 月 日～ 年 月 日( 年 ヲ月)
- 7 旧姓併記の有無 有 ・ 無

備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 申請書には、登録免許税の領収証書又は当該登録免許税の額に相当する額の収入印紙をはること(登録免許税の領収証書にあつては、申請書の裏面にはること)。
- 3 旧姓併記を希望する場合は、別紙様式の氏名欄に、「現姓(旧姓) 名前」と記載すること。

# 《実務経験による登録の場合の記入例》

様式第66(計量法施行規則第54条(計量士)関係)



計量士登録申請書

日付は投函日としてください。  
(下書き段階では記入しないでください。)

令和 3 年 〇 月 〇 日

経済産業大臣 殿

申請者 住所 〒421-1221  
静岡県静岡市葵区牧ヶ谷2078番地  
計量ハイツ101号室  
氏名 計量 太郎  
電話番号 XXX-XXX-XXXX

押印は不要です。

次のとおり、計量士の登録を受けたいので、申請します。

- 1 登録の区分 別紙のとおり
- 2 生年月日 別紙のとおり
- 3 最終学歴及び勤務先 別紙のとおり
- 4 計量士国家試験に合格した者にあつては、合格年月日及び合格証書番号 別紙のとおり
- 5 計量法第122条第2項第2号の規定により計量行政審議会が認定した者にあつては、認定年月日及び認定証番号
- 6 一般計量士の登録を受けようとする者にあつては計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容、環境計量士(濃度関係)又は環境計量士(騒音・振動関係)の登録を受けようとする者(環境計量講習(濃度関係)又は環境計量講習(騒音・振動関係)を修了した者を除く。)にあつては、環境計量(濃度関係)又は環境計量(騒音・振動関係)に関する実務に従事した期間及びその実務の内容 **実務経験で登録する場合のみ記入**
- 7 旧姓併記の有無 有 ・ 無  
平成28年11月15日 ~ 平成30年 2月10日( 1年 2ヶ月)  
○△×株式会社 □×▽事業所 計量管理の実務(別表第一 第二項のイ)

備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 申請書には、登録免許税の領収証書又は当該登録免許税の額に相当する額の収入印紙をはること(登録免許税の領収証書にあつては、申請書の裏面にはること。)
- 3 旧姓併記を希望する場合は、別紙様式の氏名欄に、「現姓(旧姓) 名前」と記載すること。